

### マイナンバー

## 市民が便利になる サービスを早く進めるべき

「積極的に検討を進めていく」



議員 マイナンバー制度の本格運用が11月か

らいよいよスタートした。カード取得推進のための取り組みは。

議員 市民が便利になるサービスを早く進めるべきではないか。総務部長 子育てワンストップサービスは平成30年1月から、保育所関連については平成

### 歩道の安全対策を

30年3月以降にサービスを開始の予定。費用対効果が見込まれるサービスについて、導入に向けて積極的に検討を進めていく。

議員 「戸田公園駅西口緑地」の歩道に段差のある箇所があり危険である。歩行者の安全のために至急対応を。環境経済部長 樹木の成長による根上

がりが原因と確認した。歩行者が安全に通行できるように修繕等対応する。



マイナンバーカード申請促進イベント (イオンモール北戸田)

議員 根上がり原因の危険箇所はまだある。市内全体の歩道の安全対策についても検討し、全力を尽くしていただきたい。

### 糖尿病重症化

## 戸田市の生活習慣病 予防教育の考えは

「先進事例を校長会に情報提供する」



議員 保険者努力支援制度の戸田市の前倒し

分の状況と、平成30年度以降の取り組みは。

### 石川 清明 議員

教育部長 小学校の6年生の体育の保健分野の授業において、生活

習慣病とはどのような病気であるのか、どうしたら予防できるのか、調べ学習を行い、望ましい生活習慣を身に付けることの重要性について学習。市独自の取り組みとして、小学校4年生の希望者が小児生活習慣病の予防検診を受診でき、早期発見にも努めている。先進的な事例については校長会に情報提供する。

福祉部長 本市は前倒し分として、平成28年度に合計1695万円の交付を受けている。今後は、点数の上積み之余地がある項目についてはさらなる対応を研究し、被保険者の健康増進および本市国保の財政健全化に取り組む。



保健の授業風景

議員 重症化予防推進の今後の取り組みは。

福祉部長 引き続きレセプトや健診データから対象者を把握し、既存の事業で保健指導につなげていく。また、実施数が増えなかなか増えない課題もあり、今後、案内方法等を工夫する。

## 24時間対応型訪問介護 サービスの利用状況は

「現時点まで利用状況はない」

三輪 なお子 議員

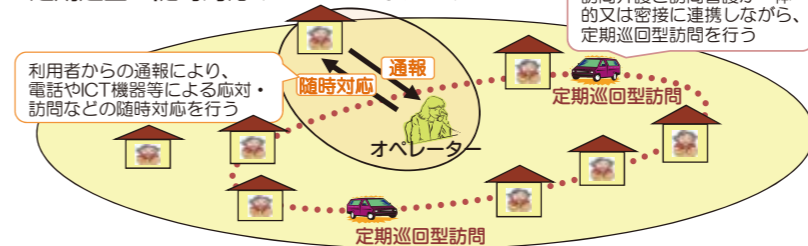


議員 本市で調査によると、働き盛りの

30代・40代・50代が介護者全体の約半数を占め、6割を超える人が「仕事と介護の両立が大変である」と感じている。在宅介護を支える24時間対応型訪問介護サービスの利用状況を伺う。

### 介護支援

### <定期巡回・随時対応サービスのイメージ>



▲24時間対応の定期巡回・随時対応サービスのイメージ(出典:厚生労働省ホームページ)

事例を分析し効果的なサービスにつながるよう普及啓発を進める。外国人患者に医療通訳士の派遣を

議員 日本で暮らす外国人は200万人以上に及ぶ。日本の病院内では日本語を話せない外国人患者が増加している。外国人患者と医療従事者のコミュニケーションを図る医療通訳士が必要ではないか。

市民医療センター事務局長 戸田市国際交流協会や関係部署と連携し、民間の医療ボランティアの活用も含め検討していく。

### その他の質問

Q 消防における119番通報時の多言語対応は。 A 三者間同時通訳サービスは非常に効果的。来年度より導入する。



議員 開幕まで1日を切った。取り組み状況を伺う。

市民生活部長 キャンプ地や合宿の誘致に向けた取り組みを今後も進めていく。聖火リレーについては、オリンピックにゆかりのある戸田市として誘致に取り組んでいきたい。

議員 パラリンピックやパラスポーツに対する取り組みはどうか。

市民生活部長 パラリンピックに特化した取り組みとしてウイールチェアラグビーフェスタを開催している。今後はオリンピック・パラリンピックがともに盛り上がりを見せるよう取り組みを進めていく。



ウイールチェアラグビーのデモンストレーション

福祉部長 パラリンピック・パラスポーツにおけるボランティア育成について検討する。

### その他の質問

Q 荒川河川敷の有効利用は。 A 利用の少ない公園は活用拡大の余地がある。情報発信等を工夫する。

## 取り組み状況は

「誘致に向けた取り組みを進めていく」

山崎 雅俊 議員

議員 ボランティアの育成は。市民生活部長 外国人に対応する多文化共生ボランティアの登録者を増やす取り組みを進めていくとともに、育